

経営・技術強化支援事業 エキスパートバンク

四月二十七日(木)、当所でエキスパートバンク懇談会が開催され、平成十七年度の実績報告と、今年度当所から選定されたエキスパートに亀田会頭から委嘱状の交付が行われた。

エキスパートとは、小規模企業の必要とする専門的・実戦的な経営ノウハウや技術・技能に付いて深い知識および実技を有する者で、

当所では今年度十六名を選定している。

経営・技術面で対策にお困りの小規模企業に、直接エキスパート(専門家)を派遣し、問題を解決するために具体的・技術的な指導・助言を行っている。栃木県の経営・技術強化支援事業でもあり、相談の費用は全額当所負担。

企業の秘密を厳守し、具体的な指導が直接受けられるので、お気軽にご相談下さい。(奈良)

あなたの企業の悩み エキスパートが解決

平成18年度佐野商工会議所エキスパート(敬称略)

| 氏名 | 所属 | 専門分野 |
|-------|----------------------|------------------------------------|
| 井沢博徳 | 井沢電気設備 | コンピュータ全般(ネットワークソフトウェア) |
| 石関賢一 | 石関技術アドバイザー | IE手法を用いた作業能率改善、品質改善、職場の5S改善、受入検査指導 |
| 岩上 亘 | いわかみ商業コンサルティング | 商業コンサルタント、講演・セミナー、活性化支援、各種診断 |
| 江田功義 | 佛フェニックス | パーソナルコンピュータ指導、ソフトウェア作成指導 |
| 大月一男 | S・M・Aコンサルティング | マーケティング、商店街助言、社員教育 |
| 栢島和男 | 栢島和男税理士事務所 | 税務会計、利益計画 |
| 斎藤美晴 | 斎藤特許事務所 | 特許、実用新案、意匠、商標の出願登録、著作権 |
| 篠原邦彦 | 佛シノハラコンピュータマネジメント | ISO9000関係、IT関連コンサルティング、生産管理、利益管理 |
| 中村法男 | 新明和工業(株)特装車事業部 佐野工場 | 生産管理、構造物鉄工 |
| 林 弘之 | 佛 ipocket | O A指導、パーソナルコンピュータ活用 |
| 平松 稔 | 新明和工業(株)特装車事業部 佐野工場 | 生産管理、板金溶接一般 |
| 古川 慎一 | 佐野短期大学 | コンピュータ導入指導、情報システム、光ファイバー、ネットワーク導入 |
| 前田 秀信 | E-バークリーンビジネスコンサルティング | 企業再生、創業支援、M&A、国際事業支援 |
| 村井 健一 | 佛エム・イー・エル | 経営戦略構築、人事評価・賃金制度、マーケティング戦略 |
| 茂木 弘司 | 佛茂木設計 | 建築設計、企画コンサルティング |
| 本橋 保男 | 都市計画建築設計ATOM | 建築設計、インテリアコーディネート、街並み景観設備等 |

佐野商工会議所景況調査(平成18年1月~3月)

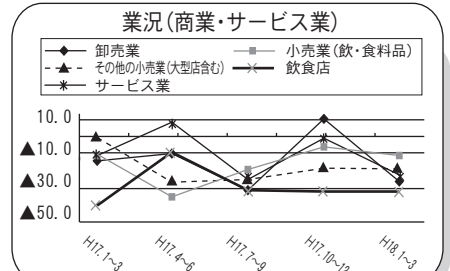
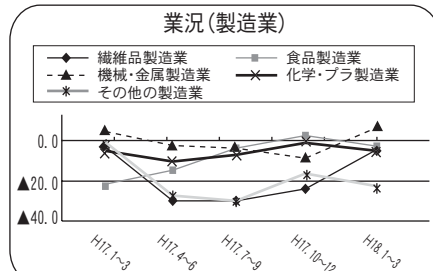
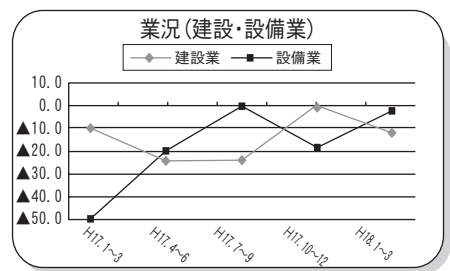
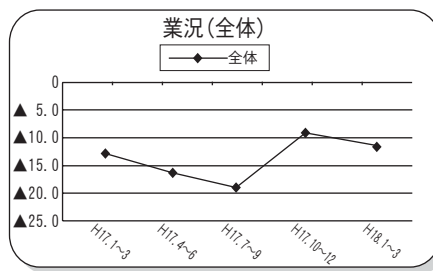
新佐野市内の建設業・製造業・商業・サービス業290社を対象に調査した。

★業況について

全業種のD I指数は▲12.1、前期比で2.6ポイント悪化した。業種別では、機械・金属製造業のみがプラス4.2ポイントとなっており、その他建設業・食品製造業・サービス業等全ての業種がマイナスポイントとなっている。飲食店が最も低く▲32.3ポイント、次いでサービス業が▲23.7ポイント、その他の製造業が▲23.1ポイントとなっている。

前期比で見ると繊維品製造業及び機械・金属製造業の改善幅が最も多く14.3ポイント、次いで設備業上げ幅12.3ポイントとなっており、逆に、卸売業下げ幅33.8ポイント、サービス業下げ幅23.7ポイント、食品製造業下げ幅9.1ポイント悪化した。

| | 全体 | 建設業 | 設備業 | 繊維品製造業 | 食品製造業 | 機械・金属製造業 | 化学・プラ製造業 | その他の製造業 | 卸売業 | 小売業(飲食店) | その他の小売業(大型店含む) | 飲食店 | サービス業 |
|-----------|-------|-------|-------|--------|-------|----------|----------|---------|-------|----------|----------------|-------|-------|
| H17.1~3 | ▲13.2 | ▲11.1 | ▲50.0 | ▲4.6 | ▲20.0 | 2.8 | ▲5.6 | ▲17.6 | ▲11.5 | 0.0 | ▲41.2 | ▲17.0 | |
| 4~6 | ▲16.3 | ▲23.1 | ▲20.5 | ▲30.0 | ▲14.3 | ▲2.1 | ▲11.5 | ▲28.8 | ▲10.3 | ▲37.5 | ▲25.0 | ▲8.6 | 7.9 |
| 7~9 | ▲18.3 | ▲23.6 | 0.0 | ▲30.0 | ▲4.8 | ▲4.2 | ▲7.0 | ▲30.8 | ▲33.3 | ▲22.0 | ▲25.0 | ▲32.3 | ▲28.0 |
| H17.10~12 | ▲9.5 | 0.0 | ▲16.2 | ▲22.0 | 0.0 | ▲10.1 | ▲2.4 | ▲15.0 | 10.7 | ▲7.3 | ▲18.4 | ▲32.3 | 0.0 |
| H18.1~3 | ▲12.1 | ▲13.0 | ▲3.9 | ▲7.7 | ▲9.1 | 4.2 | ▲6.8 | ▲23.1 | ▲23.1 | ▲11.1 | ▲18.4 | ▲32.3 | ▲23.7 |



◎分析方法【景況動向指数(D I)による】
景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

亀田会頭は「和」で自身を表現

漢字一字の著名人書展

書道教室「蒼月会(当所会員・峰崎暉岐主宰)は三月三十一日から四月二日まで、市文化会館で「佐野市の著名人色紙展」を開催、岡部市長・亀田会頭ら市内の著名人の、漢字一字の書が展示された。(写真)

この企画は「自分自身を漢字一字で表現する」との問いに、佐野市の著名人約二十名が自筆で答えたもので、

三月三十一日から四月二日まで、市文化会館で「佐野市の著名人色紙展」を開催、岡部市長・亀田会頭ら市内の著名人の、漢字一字の書が展示された。(写真)

この企画は「自分自身を漢字一字で表現する」との問いに、佐野市の著名人約二十名が自筆で答えたもので、



してくれた。(五十嵐)

の。岡部市長の「誠」をはじめ、「忍」「泰」など様々な作品が揃った。

「和」と書いて出品した亀田会頭は「和を以てて事は成される。何事においても和とプラス思考を大切にしている」と話

商工会議所の委員会

毎月、委員会の活動報告を掲載します

労働福祉委員会

四月十四日(金)、第一回労働福祉委員会(小倉義人委員長)が開催され、六十周年記念事業「会員大会」について協議した。

大会では、従来の優良勤続従業員表彰に加え、会員の団結と交流を図るため各種表彰・抽選会・歌謡ショーを検討している。

大会のコンセプトは「会員の団結と交流」。小倉委員長は、会員の皆様に楽しんで頂けるようなサービスを当所役員・議員が提供し、六十周年記念の会員大会を盛り上げて行きたいとコメント。

(奈良)

60周年記念事業

「会員大会」の企画を提案

当所は、昭和二十二年五月一日に社団法人として設立登記。平成十九年五月一日で創立六十周年を迎える。十一月二十五日(土)に六十周年記念事業として「会員大会」を実施する。会場は佐野市文化会館。

(奈良)

金融税務委員会

地域交流を含め

ホームステイ受入体制を研究

四月十一日(火)に金融税務委員会(篠崎勝宏委員長)を開催した。

①小企業等経営改善資金(マル経資金)状況、②震災避難者ホームステイ受入体制を研究

「商工会議所でやるのであれば、地域交流(人的・経済的交流)も含めて行えばよいのではないかと。災害時だけでなく、いろいろな

最後に、国民生活金融公庫佐野支店小嶋俊岐支店長より「管内中小企業の経営状況について」と題して講話を行った。(千金榮)

ここにあった! ビジネスチャンスと社会貢献

佐野青年会議所(勅使川原唯男会長)は五月十六日(火)午後七時から、指定管理者に関する講演会「ここにあった! ビジネスチャンスと社会貢献」を開催する。

講師は宇都宮大学学生涯学習教育研究センター長の廣瀬隆人氏。熱心かつユニークに、指定管理者制度がもたらす様々な有益な話を、会場は市文化会館。お申

新規学校卒業生対象求人説明会
平成19年3月新規学校卒業生の募集を予定している企業を対象にした求人説明会を開催します。

1 日時 5月26日(金)午後1時30分
2 場所 佐野市勤労者会館・2階会議室
※問合せ先 佐野公共職業安定所・学卒係
☎22-16260まで

地域発展へ期待膨らむ

北関東自動車道

北関東自動車道の全線開通時期が、平成二十三年の見通しであることが明らかになった。

茨城県ひたちなか市から群馬県高崎市までの全長約百五十kmの中で、用地買収の状況などにより、太田-足利間(九・五km)と足利-岩舟ジャンクション間(十四km)の両区間の完成が最も遅い平成二十三年度とされている。

佐野市内には田沼インターチェンジ(仮称)が設置され、北関東三県の主要都市間のアクセスが飛躍的に向上する。

また、常盤・東北・関越など既存の高速道路との連携による広域的なネットワークの形成や、産業・文化・観光など様々な分野にわたる活性化が期待されている。

このほかの未開通部分では、宇都宮上三川-真岡間と笠間-友部間が平成十九年度、伊勢崎-太田間と岩瀬-笠間間が平成二十年度、真岡-岩瀬間の平成二十一年度の完成予定である。(五十嵐)

平成23年度全線開通